

「万全の備え」で安心感を！

住民の皆様へ

6月に入り、徐々に暑さが本格化し、その暑さに加え、先日、九州北部も梅雨入りしました。さらに国内では早くも台風の影響も出ている地域もあります。皆様、豪雨や浸水被害への備えは万全でしょうか？幅広い備えと早めの行動で、被害を最小限に抑えましょう。

さて、本年3月に小郡警察署長として着任してから、早くも3か月が過ぎ、その間、様々な地域の行事や各種関係機関の総会等に参加させていただき、住民の皆様が、この地を愛し、献身的に地域活動に取り組んでおられる姿に接し、治安を預かる者として心強く感じているところです。また、着任当初の挨拶でも触れましたが今も変わらずこの街の住みやすさを実感しております。

当署管内では一昨年来、ニセ電話詐欺等の被害が急増・多発しており、小郡警察署では、検挙活動に加えて、被害を防止するための活動に、部門を超えて全力で取り組んでいるところです。ご家庭でも『電話・メール・SNSでお金の話はすべて詐欺』を合言葉に、まずは確認、一人で判断せずに相談する習慣を意識するようお願いいたします。

もう1つ触れておきたいことがあります。それは、5月に関東地方で発生した強盗殺人事件についてです。この事件では、16歳の高校生4人が強盗殺人で、18歳の高校生がリクルーター役の疑いで逮捕されています。

強盗殺人は条文上、死刑または無期拘禁刑の選択肢しかない非常に重い罪です。

将来ある16歳の高校生がどういう経緯で強盗殺人事件を起こすことになったのかは今後の捜査や公判を見なければ分かりません。

警察としても様々な対策を講じていますが、特にお子さんをお持ちのご家庭でこの事件が持つ意味を考えていただければ少しでも踏み止まるきっかけになるのではないかと思います。

また、強盗など犯罪の下見ではないかと思われる場面を目撃されたり、耳にされた際にはためらわずに警察に通報・相談（急ぐ場合は110番）をお願いします。

今後とも、「誰もが安心して暮らせる小郡・大刀洗地区」を共に創っていきましょう。

令和8年6月16日

小郡警察署長 勝木 敬一